

平成22年 行事予定表

日	曜	行	事
1	木	壮行会 (SHR後) 国民安全の日	
2	金	機械製図検定 (二次)	
3	土		
4	日		
5	月	↑	スクールカウンセラー来校日
6	火	— 期末考査	
7	水	校歌練習 (③限, 1年)	
8	木	↓ 自転車検定 (③④限, 1年)	
9	金	芸術鑑賞会 (①～④限 観音寺市民会館) 漢字検定 (午後) ↑	午前中授業 (1234限)
10	土		
11	日	電子機器組立技能講習会 県高校野球開会式・野球応援 (1年8:00～)	
12	月	パソコン検定	スクールカウンセラー来校日
13	火	クラスマッチ	
14	水	ちょボラ・クリーンアップ活動 (13:10～14:00)	
15	木	クラスマッチ予備日	
16	金	薬物乱用防止講話④ ↑	↓
17	土	2級3級旋盤・3級フライス盤・3級保全技能士講習会 (本校)	
18	日		
19	月	海の日	
20	火	終業式・大掃除・LHR	諸費等口座引落日
21	水	学級 (三者) 懇談会 — ↑	
22	木		— 夏季休業日
23	金	3級旋盤・3級フライス盤技能士実技試験 (本校) ↓	2, 3級電子機器組立技能検定 (技能)
24	土	第二種電気工事士 (技能)	
25	日	第二種電気 (技能) 3級旋盤・フライス盤・保全技能士学科試験 (高松) ↓	3級電子機器組立技能検定 (学科:高松)
26	月	1学期再考査	スクールカウンセラー来校日
27	火	1学期再考査	— 進学課外 (3年:7/21～ 27, 2年:7/26～30)
28	水		
29	木		
30	金		
31	土	ミニマイコンカー講習会 (9:00～15:30)	
食堂営業 (～7/2, 12～16)			
野球応援 1年:初戦, 2年:次戦 3年:三戦目			

8月の主な行事 (予定)

- 8/ 4(水) 一日体験入学
- 8/27(金) 2級旋盤実技試験 (本校)
- 8/29(日) 2級旋盤学科試験 (高松), 2級電子機器組立技能検定 (学科:高松)
- 8/29(日) P T A 研修旅行



三豊工業だより

平成22年6月30日

No.72

香川県立三豊工業高等学校

〒769-1689 観音寺市大野原町大野原 5537 番地

TEL (0875)52-3011 FAX (0875)52-3012

ホームページ <http://www.kagawa-edu.jp/mitokh01/> E-mail mitokh01@kagawa-edu.jp

連絡・お知らせ用 <http://www.kagawa-edu.jp/mitokh02/> (携帯電話からご覧になれます)

勝ち取ろう！内定

進路指導部 大矢 啓正

3年生の就職希望者は就活シーズンを迎え、来春から新社会人になる準備が始まります。期待も大きいと思いますが、不安の方がもっと大きいのではないのでしょうか。誰でも何か仕事を持たなければと思いますが、自分に向く仕事やできる仕事があるのだろうかと思ひます。これまでと大きく環境が変わるため、なかなか前向きに考えられないことは仕方のないことかも知れません。

仕事を持つということは、経済的自立や社会的信用を得ることのほかに、自分の役目を果たすことにもなります。役目とは、社会への貢献、会社への貢献、ひいては自分を高めるという自分への貢献をすることです。逆に、仕事を持たずに自分の能力を使うことなく暮らすことほど、つまらない人生はありません。

いよいよ企業から求人票が届きます。企業とは仕事をするところですが、非営利組織や慈善団体ではありません。利益を追求する給料の倍働かなければ持続発展できないところです。したがって、貢献してくれそうで一緒に働きたいと思う人を求めます。皆さんが雇う立場になって考えれば、責任感・誠実さ・やる気・体力・忍耐力などを持った人となるのではないのでしょうか。

皆さんにはこれまで培ってきた良いところが必ずあると思います。そういうところを面接官の印象に残る自分のコトバで表現できるような力をつけなければなりません。また、高倍率

の人気企業では練習どおりの質問から、振り落としのため突っ込んだ質問をしていくところも多く、面接官は志望の強さや適性・能力をみてきます。こういったときも、ちゃんと受け答えできるよう自信をつけておくことが可否の鍵となります。

とくに、求められる能力の一つにコミュニケーション力があります。グローバル化した経済では激しい競争のためチーム力が問われます。かつての縦のつながりから横のつながりも不可欠となり、線から面への仕事をしないと企業は生き残れません。すべての企業ではありませんが、運動部経験者が好まれる理由の一つは、上下関係と横の関係に優れているからです。第1希望の内定を勝ち取れるのは、コミュニケーション力と基礎学力が充実している生徒であり、どちらも不足していれば厳しく、どちらか一方だけの場合がその中間だといわれます。

就職活動は自分をよく知ることから始まりますが、将来の展望までを考えなければなりません。また、仕事に対する考え方、社会人としての考え方をしっかりと持ち、合格に必要な力もつけなければなりません。その意味で就活は自分を高める機会でもあります。進路指導部では、今月から面接練習や就職問題対策などの取り組みを始めますが、皆さんもどこを受験するようになって、常日頃から受験を想定して努力をし、新社会人として巣立っていけるよう高校生活の仕上げをして下さい。

カウンセラー室から

スクールカウンセラー 藤原 晴海

生徒および保護者の皆様、こんにちは。今年度もスクールカウンセラーとして勤務させていただくことになりました。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

自己紹介させていただきます。1963年岡山県倉敷市出身で高松市在住の臨床心理士です。中京大学文学部心理学科にて心理学全般を学び、同大学院で臨床心理学、カウンセリング、各種心理検査の理論と実践などについて学びました。卒業後、岡山市内の病院でカウンセラーとして2年間勤務しました。その後、渡米して、ニューヨーク精神分析研究所、及びユング心理学研究所ニューヨーク支部で、精神分析とユング派夢分析などを5年間学びました。帰国後の96年、高松市五色台にある、子どもの療育施設「若竹学園」で、子供たちの療育に携わるようになったのを機に香川県民となりました。

専門は臨床心理学、精神分析の研究、カウンセリング、夢分析ですが、その他に、いわゆる心霊現象の深層心理学的研究などということもやっております。趣味は音楽（ロック系）・映画鑑賞、ドライブ、美味しいお店探し、心霊スポットの探究などです。

今年度は観音寺中学校、大野原中学校など、主に西の地域でスクールカウンセラーをしながら、高松市内にカウンセリングルームを持っております。

皆さんはふと日々の素朴な疑問や人生の哲学について考えることはありませんか？学業と部活動の両立で、そんなことは考えている暇はない？それはとてもよいことです。また、今しばらく立ち止まってじっくりと考えにふけてみるのもよいでしょう。しかし、独りで整理するのが難しい問題があるときは相談室へ来て下さい。お待ちしております。保護者の方も、子供さんに関して、あるいは家庭の日常的な疑問や悩みなど、お気軽にご相談下さい。

【相談日時・連絡先】

相談日時は原則毎週月曜日（長期休業日を除く）の12時から16時です。

1回の相談時間は1時間程度ですが、次回の相談の予約もできますし、電話相談でもかまいません。専門家の立場から心強いアドバイスをいただけますので、ご遠慮なく本校教育相談係へお電話ください。

【スクールカウンセラーの7月の相談日】

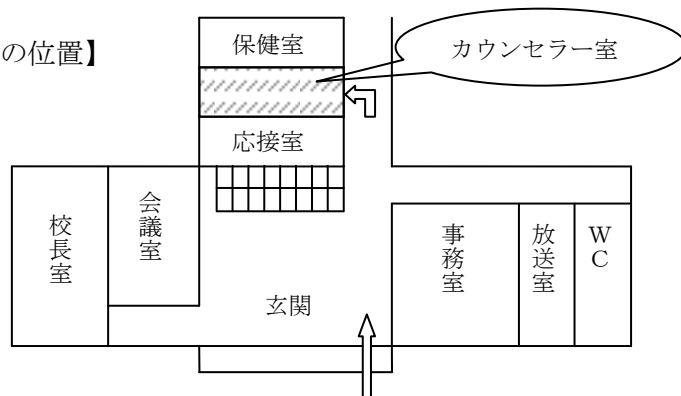
7月5日（月）、7月12日（月）、7月26日（月）

（変更がある場合は、事前に担任を通じて連絡いたします。）

〈教育相談係〉 矢野 恵理子 勘原 利幸 豊浦 生江 細川 悦代 藤川 章代

今年度は5名の職員が教育相談を担当しています。生徒たちとともに考え、元気を回復するための力になりたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

【カウンセラー室の位置】



6/8(火)職業理解のためのガイダンス

観音寺・三豊両市に事業所を持つ12社の方にお越しいただいて、各社の事業内容について3年生の希望生徒に説明をしていただきました。生徒達は自分が興味を持っている地元企業の方の説明ということで真剣な態度で傾聴していました。就職を控えた3年生にとって大変有意義なガイダンスでした。



6/21(月)社会人講師による講演

(株)大矢根利器製作所(三豊市仁尾町)の大矢根捷人会長に、機械科2・3年生を対象に「これから社会人となる君たちへ」の題で講演をしていただきました。同社は、江戸時代の刀鍛冶の技術を継承して明治31年に設立され、今年で112年になります。プリンタなどの装置に組み込まれるカッターユニットを主力製品としていて、約60%もの世界シェアを占めています。社会の変化などがあるので同じ製品を作っていると30年程度しかもたないという意味の「企業30年」という言葉があり、同社も過去に3、4回主力製品を切り替えることができたので今があるとのことでした。企業の発展には開発力、製造力、販売力などの力を持った人材が必要であるので、社会に出たら他人に負けないという自信を持てる知識や技術を早く身につけることが重要であるとのことでした。生徒たちは氏の親切なご助言に耳を傾け、社会人になった時の心構えを理解したようでした。

6/19(土)四国高等学校弓道選手権大会 男子個人 3位

高知県立武道館において、四国各県6名ずつの県総体を勝ち抜いてきた代表選手24名が技を競いました。電子科3年横関将太君が男子個人の部で第3位の好成績を収めました。

高校生ものづくりコンテスト四国大会

6/26(土)電子回路組立競技 優勝 ～全国大会出場～

本校を会場に、電子科3年の岸上尚哉君が香川県代表として参加しました。午前中は制御基板製作競技でした。岸上君は日頃の練習の成果を発揮し、一番に製作を終えることができました。午後からは製作した制御基板を利用したプログラム作成競技が行われました。こちらでも力を発揮し、課題9問中6問を作成することができました。2競技の結果、岸上君は見事優勝し、10月に茨城県で行われる「ものづくりコンテスト全国大会」へ出場することになりました。

6/27(日)旋盤競技 7位

高知工業高校で、四国各県の代表者2名ずつが旋盤の技術を競いました。香川県代表の本校機械科3年大廣昂嗣君は7位でした。



芸術鑑賞会のご案内

～迫力のオーケストラサウンド～

- ★ 日時 7/9(金) 10:00(開場)～11:30
- ★ 会場 観音寺市民会館 大ホール
- ★ 内容 関西フィルハーモニー管弦楽団
- ★ 代金 1,000円

保護者の方も鑑賞いただけます。7/7までに学級担任にお申し込みください。